

令和 3年度 施策評価シート（令和 2年度実績評価）

政策 03 こころ豊かに暮らせるまち
施策 02 生涯学習の推進
主管課： 生涯学習課
関係課： 企画課、市民協働推進課、中央図書館

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 学習活動、スポーツ等の生涯学習に意欲を持った取組がなされているまちをつくる。
------------------------	---

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

生涯学習に取り組む市民の割合						(%)	生涯学習課
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）	
36.30	40.00	41.50	40.10	36.80	37.40	45.00	
向上指針	上がると良い	（状況）生涯学習に取り組む市民の割合は、昨年度と比較して横ばいで、基準値と比較してほぼ増減がない状況です。 （原因）公民館等の貸出施設は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、サークル活動を制限せざるを得ない状況にありました。公民館4館の平均稼働率は26%で、主に体を動かす活動や、囲碁・将棋、健康マージャンなどの活動が活発に行われました。市民の芸術・文化活動を応援するため、公民館を個人でも貸室利用できるようにしました。					
対前年度	横ばい						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

日ごろからスポーツを行っている市民の割合						(%)	生涯学習課
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）	
31.80	32.90	33.90	32.40	31.40	31.30	40.00	
向上指針	上がると良い	（状況）日ごろからスポーツを行っている市民の割合は、昨年度と比較して横ばいで、基準値と比較してほぼ増減がない状況です。 （原因）新型コロナウイルス感染症感染拡大を防止するため、外出自粛が続き、屋内で過ごす時間が長くなると体力の低下や生活習慣病等の発症リスクが高まるため、市ホームページで意識的に運動・スポーツに取り組めるメニューを紹介しました。今後、ウォーキングやジョギング、サイクリングなどいつでも・どこでも・1人でも気軽にできるスポーツの紹介や体験できる機会を提供する必要があります。					
対前年度	横ばい						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

図書館の貸出点数（年間）						(点)	中央図書館
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）	
864,539.00	952,042.00	985,864.00	985,254.00	976,305.00	856,382.00	1000000.00	
向上指針	上がると良い	（状況）図書館（分室含む）における図書の貸出点数は、昨年度と比較して12.3%減少しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策で開館日や開館時間がおおよそ20%減少し、少人数、短時間の利用としたことから、来館者も39.3%減少しました。一方で、インターネット上で利用可能な電子図書館のPRに力を入れ、昨年度と比較して、利用がおおよそ3倍に増えました。今後も、電子書籍の提供にも力を入れながら、新しい生活様式での読書機会を提供していきます。					
対前年度	低下						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	728,739	877,215	366,809	397,120	397,704
人件費	93,405	126,572	105,972	0	0
トータルコスト	822,144	1,003,787	472,781	397,120	397,704

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
01 自主的なサークル活動の支援と学習機会・場の提供	横ば	低下	向上			674,546	821,774	341,505	334,060	350,622
02 生涯スポーツのきっかけづくりと自主的な活動の支援	低下	低下	向上			31,145	33,848	4,327	35,051	20,308
03 親しみを感じる芸術・文化の推進	低下					5,764	5,752	5,553	5,760	6,057
04 文化財を愛する心の育成	横ば	横ば				704	572	710	3,760	1,230
05 国際交流の推進	横ば	低下				15,179	14,005	11,061	13,218	14,216
99 施策の総合推進						1,401	1,264	3,653	5,271	5,271

5 施策全体の取組状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

公民館は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、講座やコンサート、館内展示物のYouTube配信等を行いました。スポーツは、オンラインハーフマラソンの開催等、新たなスタイルでスポーツに触れる機会を提供しました。 電子図書館の利用促進のため、パスワード発行の年齢制限を撤廃したことなどにより、電子図書館の利用率が大きく向上しました。 従来どおりの事業ができない中で、市民の健康と文化的な生活が維持できるよう時代に合った持続可能な事業及びサービスを提供する必要があります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

日ごろから生涯学習及びスポーツに取り組む市民の割合が減少傾向にあります。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を踏まえて、講座・イベント等のオンライン化を推進するなど、市民がいつでも気軽に取り組める芸術・文化及びスポーツ活動の機会や情報提供の方法を見直すとともに、特に、スポーツについては、市民の健康維持・増進に効果が期待されるため、未実施者に活動を促す必要があります。 図書館運営は、引き続き貸出、レファレンスなど基本的なサービスの充実を図るとともに、電子書籍の提供や学校図書館の充実に力を入れ市民の読書環境の整備を進めます。	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

次年度の方向性

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響による各種講座・教室の中止だけでなく、市民の仲間づくりや社会参加のきっかけづくりであるサークル活動を制限せざるを得ない状況にありました。感染防止対策を講じた上で、市民が楽しめるイベントの企画や、学び・出逢いの場を提供する必要があります。特に、スポーツについては、日頃からスポーツに取り組む市民の割合が横ばいの状況です。一般社団法人化された守谷市スポーツ協会との連携のもと、気軽に始められる運動・スポーツを紹介し、継続につなげるきっかけづくりや、成人のスポーツ実施率を向上させる必要があります。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持